

「中野区高断熱建築物」の認証をしています

地球温暖化防止対策の一環として、断熱性を向上するための措置を講じた、区内の新築の建築物について認証し、認証書を(希望の場合は認証プレートも)交付しています。

また、建築主の方に、「なかのエコポイント」のポイント券5,000円相当をプレゼントします。申請書などは区HPからダウンロードできます。

内容などについて詳しくは、地球温暖化対策担当へ問い合わせを。

環境月間パネル展

6月の環境月間に合わせ、省エネ対策の実践事例や区の地球温暖化対策事業などを紹介します。なかのエコポイントの10ポイントシールがもらえます。

日時 6月15日(月)～19日(金)
午前8時半～午後5時
会場 区役所1階区民ホール
☆当日直接会場へ

中野区地域環境アドバイザーを派遣し、省エネの取り組みを支援します

地域での地球温暖化防止活動を支援するため、学校や町会・自治会、子ども会などで行う講座や学習会などに無料で派遣し、身近な生活の中から省エネの取り組みを広げていくお手伝いをします。



▲苗は茎や葉の色が濃いものを



▲種からまいても育ちます



▲緑のカーテン教室でゴーヤの苗を手に説明する早船さん

「緑のカーテン」で涼む・味わう・楽しむ



エコライフの楽しみは こんなところにも

ゴーヤなどつる性の植物を高くはわせて、カーテンのように壁面を覆う「緑のカーテン」。夏の日差しを和らげ、葉から蒸発した水分で、通る風が涼しく感じられます。目にもやさしく、実の収穫や調理の楽しみも。

5月の「中野区花と緑の祭典」2015春の「緑のカーテン教室」では、約70人の区民の方が育て方を教わりました。参加できなかったみなさんも、これから育ててみませんか。

講師の早船時良さんにコツを聞きました

教室ではゴーヤの苗二本を配布しました。緑のカーテンにいくためには、培養土、支柱・ネット、肥料などが必要です。植物は、根っこが口、葉っぱが皮膚に当たり、土に植え付けた当初は水をやり過ぎると根を伸ばそうとしないので、土の表面が乾かない程度に。肥料もやり過ぎは禁物です。プランターやコンテナ(大きめの鉢)を使えばペランダでも育ちますが、多く植え過ぎてはいけません。また、夏の野菜は3日間日光に当たらないと生きる力が半減してしまいますので注意を。

6月から育てるなら、種をまくと4～5日で芽が出ますよ。始めるきっかけは「自分で育てたものを食べたい」「観察したい」「興味がある」など何であれ、成長を見守ると「明日、花芽が出るかも」というような楽しみと発見があります。ぜひこの夏、挑戦してみてください。

「中野の森プロジェクト」に寄付をして地球温暖化防止に貢献しませんか

地球温暖化対策担当/9階
☎(3228)6584 FAX(3228)5673

区は昨年度、群馬県みなかみ町などと5年間の協定を締結し、同町の牧場跡地に設けた「中野の森」(約15ha)で、植林を行っています。

また、今年7月には、新たに福島県喜多方市と5年間の協定を締結し、間伐を支援していく予定です。

これらは、区内のCO2排出量を、植林や間伐によって得られるCO2吸収量で埋め合わせる「カーボン・オフセット」の取り組みを進めるものです。

この「中野の森プロジェクト」の取り組みに対し、みなさんからの寄付を受け付けています。いただいた寄付金は、中野区環境基金に積み立て、植林や間伐支援の費用の一部として活用します。

寄付には、次の四つのコースがあります

- ①My記念=1口1,000円で募集。結婚や出産など、人生の節目を記念した「植樹証明書」を発行し、オリジナル缶バッジを進呈
- ②森林再生応援=1口1,000円で募集。「森林再生応援メンバー証」を発行し、オリジナル缶バッジを進呈
- ③中野の森パートナー=3万円以上で募集。区長等から直接「中野の森パートナー証」を授与し、区HPなどにパートナーであることを掲載
- ④中野の森づくり貢献協賛店=任意の寄付金額を上乗せした商品やサービスを提供する区内の商店などを募集。協賛店プレートを進呈

いずれも
申込み 区民活動センター、図書館などで配布している申込用紙に記入し、ファクシミリ、郵送または直接、地球温暖化対策担当へ。申し込み後の手続き方法などについて詳しくは、区HPをご覧ください。地球温暖化対策担当へ問い合わせを
☆随時受け付け。①②は、電子申請も可

「エコマークアワード2014」で中野区が表彰されました

公益財団法人日本環境協会による「エコマークアワード2014」で、自治体としては全国で初めて、中野区が特別賞を受賞しました。

これは、「なかのエコポイント(環境商品コース)」が、エコマークの認知度向上、市場普及推進、取り組みの独自性といった点で特に優れていると評価されたもの。他の企業等による、エコマーク商品を始めるための環境配慮商品の普及に関する優れた事例とともに表彰されました。



▲特別賞を受賞。区長(左)の持つ円型のトロフィーは蛍光管の再生で作られたリングだそうです

CO2削減コース

- 新規登録時、これまでの省エネ等の取り組みを振り返るレポートに記入すると、ポイント申請時に100ポイントを加算します
- 1年間の省エネ等の取り組みを1か月ごとに「エコチャレンジ行動レポート」に記入し、ポイント申請に合わせて区に提出すると、1か月あたり100ポイントがもらえ、最大で1200ポイントになります

●エコマークのポイントが1枚1ポイントから、5倍の5ポイントにアップ

ポイントの利用は
500円相当の区内共通商品券、プリペイドカード、ポイント券と交換できる他、中野区環境基金への寄付に利用することもできます(いずれも1ポイント1円相当)

参加方法は
参加登録が必要。電子申請か、区民活動センター、図書館などで配布しているリーフレットの申込用紙に記入して、ファクシミリ、郵送(切手代不要)または直接、地球温暖化対策担当へ

登録なしで参加できます。団体(グループ)でも参加可能。エコマーク台帳は、区民活動センターや図書館などで配布しています。郵送または直接、地球温暖化対策担当へ

環境商品コース

- 文房具などに付いているエコマークを集め、エコマーク台帳に貼って区に提出すると、100枚分で区内共通商品券等(500円相当)をもらえます
- 提出はエコマーク50枚分(エコマーク台帳1枚)から可能です



「なかのエコポイント制度」でポイントをためて、区内共通商品券などと交換しよう



▲商品券(見本)

家庭でのCO2排出量の削減を応援する「なかのエコポイント制度」。

電気と都市ガスの削減でポイントがもらえる「CO2削減コース」と、「エコマーク」を集めて提出していただく「環境商品コース」の2コースがあります。いずれも今年度から大幅にポイントアップしました。

